


**栄養・子ども学部 子ども教育学科**
**教授 伊東 知之 ITO Tomoyuki**
**専門・活動分野 彫刻、美術教育**
**最新の研究内容**
**テーマ： 地域の文化や特産の伝承を伝える絵本制作**
**研究/活動紹介**
**①地域の文化や特産の伝承を伝える絵本制作**

福井県の地域に伝わる文化や特産品の歴史や謂われを絵本にして小中学校や高校、こども園、図書館等に無償で配布しています。

内容について調査しながら文章や絵を学生と一緒に考えて、約1年かけて毎回約1000部を印刷、製本しています。

これまでに、越前市の和紙を伝えたとされる川上御前の話「越前和紙物語」、越前和紙が兵庫県の名塩和紙に伝わった話「越前和紙物語－名塩和紙伝承編」、越前打刃物を伝えた千代鶴国安の話「越前打刃物物語」、大野市の「半夏生鯖物語」「丁稚羊羹物語」「穴馬紙物語」、敦賀市の「杉箸アカカンバ物語」、小浜市の「若狭小浜小鯛のささ漬物語」、福井県の「福井の特産品図鑑」を制作しています。

&lt;制作した絵本例&gt;


**②彫刻モニュメントの制作**

公園等の公共施設に設置する彫刻モニュメントを制作し、設置しています。これまでに、福井県内では、福井市西公園、大野市ポケットパーク、仁愛女子短期大学キャンパス、福井大学附属義務教育学校に設置しています。

県外では、山形県の文翔館、千歳ビル、羽陽学園短期大学、新潟県の日本アマチュア秀作美術館に作品が置かれています。

作品は、人間の「生」をテーマにしており、人の生きる苦しさや楽しさ、物事の儚さを表現したいと考えています。

また、素材は野外でも大丈夫なブロンズやステンレス、石等を使っており、主に鋳造による制作を行っています。

&lt;彫刻設置作品例&gt;


**産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項**

- ・ 絵本制作では、福井県の補助金と仁愛大学の経費を使って製本、印刷していますので、依頼元の経費はかかりません。地域に伝わる文化を絵本という形で残せることは、とても意義のあることだと思います。
- ・ 彫刻モニュメントは、地域の環境と相まって人々の芸術への意識を向上させる効果があると考えられます。

**学会・経歴**

- ・ 筑波大学大学院芸術研究科修了
- ・ 芸術学修士
- ・ 国文祭ちば展千葉県立美術館賞
- ・ 国文祭やまがた展国文祭会長賞
- ・ 東北美術展東北美術大賞
- ・ 福井市彫刻のある街展大賞
- ・ 福井県文化奨励賞
- ・ 福井県総合美術展審査員
- ・ 幼児画コンクール審査員

&lt;お問合せ窓口&gt;

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp